

次期がん計画策定のためのアンケート調査結果(患者・家族)

① 年齢

項目	回答数	構成比	H29調査
20歳未満	0	0.0%	0.3%
20歳代	0	0.0%	1.6%
30歳代	6	2.0%	3.9%
40歳代	42	13.9%	10.1%
50歳代	60	19.8%	22.5%
60歳代	90	29.7%	27.8%
70歳以上	104	34.3%	33.7%
無回答	1	0.3%	0.0%
合計	303	100.0%	100.0%

② 性別

項目	回答数	構成比	H29調査
男性	122	40.3%	45.4%
女性	177	58.4%	53.9%
その他	0	0.0%	-
無回答	4	1.3%	0.7%
合計	303	100.0%	100.0%

③ がんとの関わり

項目	回答数	構成比	H29調査
ご自身ががんの治療中である	196	64.7%	56.9%
ご自身ががんの治療を受けていたことがある	38	12.5%	16.3%
ご家族ががんの治療中である	32	10.6%	13.1%
ご家族ががんの治療を受けていたことがある	44	14.5%	15.4%
その他	9	3.0%	2.0%
合計	-	-	-

④ 差し支えなければ、どの部位のがんか教えてください。

項目	回答数	構成比	H29調査
胃	29	9.6%	12.4%
大腸	63	20.8%	25.2%
肺	66	21.8%	23.2%
乳房	47	15.5%	15.0%
子宮	16	5.3%	4.2%
脳	7	2.3%	2.3%
肝臓	30	9.9%	11.4%
すい臓	25	8.3%	5.2%
前立腺	14	4.6%	2.3%
小児がん	3	1.0%	0.3%
その他	56	18.5%	15.7%
合計	-	-	-

食道, 咽頭, 卵巣, 精巣,
膀胱, 胆管, 腎臓,
甲状腺, 悪性リンパ腫,
GIST 等

⑤ ご本人またはご家族のがんの治療は、初発治療ですか、再発治療ですか。

項目	総数	
	回答数	構成比
初発治療	233	76.9%
再発治療	62	20.5%
無回答	8	2.6%
合計	303	100.0%

⑥ ご本人またはご家族が、がんと診断されたきっかけは何でしたか。

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
健康診断(人間ドック, がん検診を含む)	84	27.7%	33.7%
内臓の痛みや出血等の何らかの自覚症状による医療機関受診	169	55.8%	49.7%
その他	36	11.9%	13.1%
無回答	14	4.6%	3.6%
合計	303	100.0%	100.0%

<その他>

がん術後の定期検診, 他疾病や持病による定期受診, 医師の指示による検査, 自身の判断による検査 等

⑦ ご本人またはご家族が治療を受けている(受けられた)のは次のどの病院ですか

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
がん診療連携拠点病院等(※1)	158	52.1%	40.2%
県がん診療指定病院(※2)	63	20.8%	29.4%
※1, ※2以外の病院	50	16.5%	24.5%
無回答	32	10.6%	5.9%
合計	303	100.0%	100.0%

⑧ 地域の病院や診療所に、かかりつけ医をお持ちですか。

項目	総数	
	回答数	構成比
ある	167	75.6%
ない	43	19.5%
無回答	11	5.0%
合計	221	100.0%

<治療前のことについて>

問1 がんが診断されてから治療を始める前の間に、病気のことや療養生活に関して誰かに相談することができましたか。

項目	総数	
	回答数	構成比
相談を必要としなかった	60	19.8%
相談が必要だったが、できなかった	41	13.5%
相談できた	191	63.0%
無回答	11	3.6%
合計	303	100.0%

問2 がんの治療が始まる前に、担当医からセカンドオピニオンについて説明がありましたか。

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
説明があった	125	41.3%	28.4%
説明はなかったが、自分や家族から質問した	32	10.6%	14.4%
説明はなく、質問もしていない	104	34.3%	27.5%
わからない	23	7.6%	23.5%
無回答	19	6.3%	6.2%
合計	303	100.0%	100.0%

問3 がんの治療を決めるまでの間に、医療スタッフから治療に関する十分な情報を得ることができたと思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	198	65.3%
そう思わない	33	10.9%
どちらともいえない	61	20.1%
無回答	11	3.6%
合計	303	100.0%

問4 がんの診断から治療開始までの状況を振り返って、納得いく治療を選択することができたと思いますか。

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
そう思う	235	77.6%	72.2%
そう思わない	13	4.3%	3.6%
どちらともいえない	45	14.9%	18.3%
無回答	10	3.3%	5.9%
合計	303	100.0%	100.0%

問5 40歳未満のがん患者さん、またはその家族の方に質問します。

A 最初のがん治療が開始される前に、医師からその治療による不妊への影響(男性の不妊も含む)について説明を受けましたか。

項目	総数	
	回答数	構成比
説明があった	5	29.4%
説明はなかった	8	47.1%
わからない	4	23.5%
合計	17	100.0%

B 不妊の影響に対し、実際に妊孕性(にんようせい)温存(精子や卵子等の凍結保存)のための処置を行いましたか。

項目	総数	
	回答数	構成比
行った	1	5.3%
行わなかった	15	78.9%
わからない	3	15.8%
合計	19	100.0%

<治療中のことについて>

問6 治療費用の負担が原因で、がん治療を変更・断念したことがありますか。

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
ある	12	4.0%	9.2%
ない	276	91.1%	86.6%
無回答	15	5.0%	4.2%
合計	303	100.0%	100.0%

問7 病院で医療を受けるために必要な金銭的負担が原因で、次に挙げたようなことがありましたか。

項目	総数	
	回答数	構成比
日常生活における食費、衣料費を削った	29	9.6%
受診の間隔を延ばしたり、処方薬や治療法を安価なものに変更したりした	11	3.6%
貯蓄していた預貯金を切り崩した	103	34.0%
収入を増やすため、家族が仕事を増やした、あるいは働くようになった	11	3.6%
親戚や他人から金銭的援助を受けた(借金を含む)	15	5.0%
車、家、土地などを手放した、あるいは引っ越した	2	0.7%
家族の進学先を変更した(進学をやめた/転校した)	1	0.3%
その他(親・子どもによる負担、生活保護、福祉に相談、自己破産等)	9	3.0%
上記のようなことはなかった	149	49.2%
わからない	7	2.3%
合計	-	-

問8 治療スケジュールの見通しに関する情報を十分得ることができたと思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	195	64.4%
そう思わない	31	10.2%
どちらともいえない	65	21.5%
無回答	12	4.0%
合 計	303	100.0%

問9 がん治療を進める上で、医療スタッフと十分な対話ができたとと思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	204	67.3%
そう思わない	38	12.5%
どちらともいえない	49	16.2%
無回答	12	4.0%
合 計	303	100.0%

問10 治療における希望は尊重されたと思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	236	77.9%
そう思わない	13	4.3%
どちらともいえない	40	13.2%
無回答	14	4.6%
合 計	303	100.0%

問11 つらい症状にはすみやかに対応してくれたと思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	231	76.2%
そう思わない	18	5.9%
どちらともいえない	41	13.5%
無回答	13	4.3%
合 計	303	100.0%

問12 あなた(患者さん)のことに、治療に関する医療スタッフ間で十分に情報が共有されていたと思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	208	68.6%
そう思わない	29	9.6%
どちらともいえない	52	17.2%
無回答	14	4.6%
合 計	303	100.0%

問13 これまでに受けた治療に納得していますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
納得している	228	75.2%
納得していない	16	5.3%
どちらともいえない	47	15.5%
無回答	12	4.0%
合計	303	100.0%

問14 がん治療中に入院したことがある方にお尋ねします。

A 最初の治療を受けて退院するまでに、生活上の留意点について(食事や注意すべき症状など)医療スタッフから十分な情報を得ることができたと思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	190	62.7%
そう思わない	26	8.6%
どちらともいえない	39	12.9%
無回答	48	15.8%
合計	303	100.0%

B 退院後、地域の診療所・在宅医療(看護も含む)へ移った際、入院中の病院での診療方針が診療所・訪問看護ステーションへ円滑に引き継がれたと思いますか。

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
そう思う	72	23.8%	14.1%
そう思わない	6	2.0%	1.0%
どちらともいえない	18	5.9%	2.6%
退院後、診療所・在宅医療は利用していない	146	48.2%	43.1%
無回答	61	20.1%	24.5%
分からない	-	-	14.7%
合計	303	100.0%	100.0%

問15 緩和ケアを受けたことがありますか。

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
ある	56	18.5%	22.2%
ない	219	72.3%	72.5%
無回答	28	9.2%	5.2%
合計	303	100.0%	100.0%

問16 緩和ケアはいつから開始しましたか。(問15で「ある」と回答した方のみ)

項目	総数	
	回答数	構成比
がんと診断された時	19	33.9%
がんの治療を開始した時	9	16.1%
がん治療の途中	27	48.2%
無回答	1	1.8%
合計	56	100.0%

問17 がん治療による外見の変化(脱毛や皮膚障害などを含む)に関する悩みを誰かに相談できましたか。

項目	総数	
	回答数	構成比
相談を必要としなかった	115	38.0%
相談が必要だったができなかった	20	6.6%
相談できた	125	41.3%
わからない	24	7.9%
無回答	19	6.3%
合 計	303	100.0%

問18 将来の見通しや変化, 医療及びケアについて, 家族や近い人, 医療・ケアチームと話し合ったことがありますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
ある	152	50.2%
ない	102	33.7%
わからない	26	8.6%
無回答	23	7.6%
合 計	303	100.0%

問19 今回のがんの診断・治療全般について総合的に0~10 で評価すると何点ですか。0点が考えられる最低の医療, 10 点が考えられる最高の医療とします。

項目	総数	
	回答数	構成比
0点(考えられる最低)	3	1.0%
1点	1	0.3%
2点	1	0.3%
3点	7	2.3%
4点	1	0.3%
5点	31	10.2%
6点	27	8.9%
7点	43	14.2%
8点	81	26.7%
9点	33	10.9%
10点(考えられる最高)	52	17.2%
無回答	23	7.6%
合 計	303	100.0%

平均点
7.5点

<就労のことについて>

問20 あなた(患者さん)は、がんと診断された時、収入のある仕事をしていましたか。

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
はい	165	54.5%	45.1%
いいえ	118	38.9%	46.1%
無回答	20	6.6%	8.8%
合 計	303	100.0%	100.0%

問21 がんと診断されたことを職場に話しましたか。(問20で「はい」と回答した方のみ)

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
話した	154	93.3%	86.9%
話さなかった	7	4.2%	10.1%
わからない	2	1.2%	-
無回答	2	1.2%	2.9%
合 計	165	100.0%	100.0%

問22 がん治療中に、職場や仕事上の関係者から治療と仕事を両方続けられるような勤務上の配慮があったと思いますか。(問20で「はい」と回答した方のみ)

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
そう思う	114	69.1%	56.5%
そう思わない	21	12.7%	14.5%
どちらともいえない	24	14.5%	21.7%
無回答	6	3.6%	7.2%
合 計	165	100.0%	100.0%

問23 治療を始める前に就労の継続について、病院の医療スタッフから話がありましたか。(問20で「はい」と回答した方のみ)

項目	総数	
	回答数	構成比
話があった	62	37.6%
話はなかった	69	41.8%
わからない	31	18.8%
無回答	3	1.8%
合 計	165	100.0%

問24 これまでのがん治療・療養に伴う退職・休職・廃業・休業（以下「退職等」という）の有無と現在の仕事の状況について、当てはまるものをお答えください。（問20で「はい」と回答した方のみ）

項目	総数	
	回答数	構成比
退職等したことはない	31	18.8%
休職・休業はしたが、復職した	50	30.3%
休職・休業後、復職していない	31	18.8%
退職・廃業したことはあるが、現在は、再就職・復業した	10	6.1%
退職・廃業し、再就職・復業の希望はあるが、現時点では無職	11	6.7%
退職・廃業し、再就職・復業の希望はないため、現時点で無職	22	13.3%
その他（自営業のためできる範囲で、農業 等）	7	4.2%
無回答	3	1.8%
合 計	165	100.0%

問25 休職・休業された方にお尋ねします。

休職・休業中に利用した制度や働き方についてお答えください。

項目	総数	
	回答数	構成比
有給休暇	26	32.1%
有給休暇以外の金銭的保障（賃金、傷病手当金、見舞金等を伴う休みなど）	43	53.1%
金銭補償を伴わない休み	14	17.3%
その他（自営休業 等）	4	4.9%
合 計	-	-

<就学のことについて>

問26 あなた(患者さん)は、がんと診断された時、就学していましたか。

項目	総数	
	回答数	構成比
はい	7	2.3%
いいえ	217	71.6%
無回答	79	26.1%
合 計	303	100.0%

問27 就学していた学校についてお答えください。(問26で「はい」と回答した方のみ)

項目	総数	
	回答数	構成比
小学校	2	28.6%
中学校	3	42.9%
高等学校	1	14.3%
特別支援学校	0	0.0%
大学(短期大学含む)	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	1	14.3%
合 計	7	100.0%

問28 がん治療のために以下のようなことがありましたか。(問26で「はい」と回答した方のみ)

項目	総数	
	回答数	構成比
転校した	3	42.9%
休学した	1	14.3%
退学した	0	0.0%
その他	0	0.0%
上記のようなことはなかった	2	28.6%
無回答	1	14.3%
合 計	7	100.0%

問29 治療中に利用したものについてお答えください。(問26で「はい」と回答した方のみ)

項目	総数	
	回答数	構成比
原籍校の教員が病院や自宅等にきて授業を受けた	0	0.0%
病院内等に設置された特別支援学級(病室への訪問を含む)で授業を受けた	4	100.0%
ICT機器などを活用し、遠隔で原籍校の授業を受けた	0	0.0%
原籍校で録画された授業の視聴や原籍校からの課題や補修を受けた	0	0.0%
家庭教師などにより学習した	2	50.0%
その他	0	0.0%
利用したものはない	0	0.0%
合 計	-	-

※3人が無回答。2人が複数回答。

<現在について>

問30 がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分あると思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	83	27.4%
そう思わない	86	28.4%
どちらともいえない	114	37.6%
無回答	20	6.6%
合 計	303	100.0%

問31 がん相談支援センターを知っていますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
知っている	174	57.4%
知らない	113	37.3%
無回答	16	5.3%
合 計	303	100.0%

【H29調査】

項目	構成比
役割・場所とも知っている	33.0%
役割までは知らないが場所は知っている	15.0%
役割は知っているが場所は知らない	8.5%
役割・場所とも場所とも知らない	40.5%
無回答	2.9%
合 計	100.0%

問32 がん相談支援センターを利用したことがありますか。(問31で「知っている」と回答した方のみ)

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
利用したことがある	60	34.5%	31.3%
利用したことはない	114	65.5%	66.0%
無回答	0	0.0%	2.7%
合 計	174	100.0%	100.0%

問33 がん相談支援センターを利用して役に立ったと思いますか。
(問32で「利用したことがある」と回答した方のみ)

項目	総数	
	回答数	構成比
役に立った	54	90.0%
役に立たなかった	1	1.7%
どちらともいえない	4	6.7%
無回答	1	1.7%
合 計	60	100.0%

問34 がん相談支援センターを利用しなかった理由は何ですか。
(問32で「利用したことはない」と回答した方のみ)

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
どのような内容の相談ができるのか知らなかった	20	17.5%	22.7%
有料だと思っていた	3	2.6%	2.1%
利用しづらい雰囲気だった	13	11.4%	11.3%
必要性を感じなかった(相談したいことはなかった)	69	60.5%	40.2%
その他	8	7.0%	18.6%
無回答	11	9.6%	5.2%
合 計	-	-	100.0%

<その他>

治療が始まったばかりでまだこれからなので、受診時に主治医や看護師と話ができているから、自分よりもっと深刻な人が相談するところだと思っていた 等

問35 ピアサポートが何かを知っていますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
知っている	84	27.7%
知らない	197	65.0%
無回答	22	7.3%
合 計	303	100.0%

問36 臨床試験とは何か知っていますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
知っている	204	67.3%
知らない	78	25.7%
無回答	21	6.9%
合 計	303	100.0%

問37 ゲノム情報を活用したがん医療について知っていますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
知っている	139	45.9%
知らない	144	47.5%
無回答	20	6.6%
合 計	303	100.0%

問38 がんになったことで、家族や家族以外の周囲の人に負担(迷惑)をかけていると感じることがありますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
ある	201	66.3%
ない	50	16.5%
どちらともいえない	33	10.9%
無回答	19	6.3%
合 計	303	100.0%

問39 家族以外の周囲の人からがんに対する偏見を感じることはありませんか。

項目	総数	
	回答数	構成比
ある	71	23.4%
ない	163	53.8%
どちらともいえない	49	16.2%
無回答	20	6.6%
合計	303	100.0%

問40 現在自分らしい日常生活を送れていると感じますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	159	52.5%
そう思わない	59	19.5%
どちらともいえない	62	20.5%
無回答	23	7.6%
合計	303	100.0%

問41 身体の苦痛や気持ちのつらさを和らげる支援は十分であると感じますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	99	32.7%
そう思わない	53	17.5%
どちらともいえない	129	42.6%
無回答	22	7.3%
合計	303	100.0%

問42 がんやがん治療に伴う痛みや身体の苦痛(吐き気, 息苦しさ, だるさ, しびれ, かゆみなどの痛み以外のつらさも含む)があると感じますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	212	70.0%
そう思わない	39	12.9%
どちらともいえない	28	9.2%
無回答	24	7.9%
合計	303	100.0%

問43 がんやがん治療に伴い, 気持ちがつらいと感じますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	189	62.4%
そう思わない	40	13.2%
どちらともいえない	48	15.8%
無回答	26	8.6%
合計	303	100.0%

問44 がんについて、どのような情報が必要だと思いますか。(複数回答可)

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
がん検診の内容について	100	33.0%	28.4%
がん治療の内容について	200	66.0%	68.6%
がん治療を専門的に受けられる医療機関について	135	44.6%	52.6%
在宅医療(通院治療を含む)について	90	29.7%	28.1%
がんと診断を受けた時からの緩和ケア(身体的・精神心理的・社会的苦痛や悩みなどに対するケア)について	129	42.6%	43.5%
相談窓口について	102	33.7%	23.5%
がん体験者の会や患者会について	69	22.8%	21.6%
治験情報について	68	22.4%	27.5%
セカンドオピニオンの受け方について	81	26.7%	25.5%
その他	10	3.3%	2.3%
合 計	-	-	-

<その他>

- ・がんの情報を得るために利用できるサービス・機関・HP等の情報
- ・がん専用の救済補助金, 乳がん術後の補整パットの購入への補助
- ・治療方法の種類や選択肢は明確に提示し納得感がある情報提供
- ・新しい治療法についての情報
- ・乳がん術後の補整パットの購入への補助
- ・就労支援, 退院後や職場復帰について

次期がん計画策定のためのアンケート調査結果(医療従事者)

問1 年齢

項目	回答数	構成比	H29調査
20歳未満	0	0.0%	0.3%
20歳代	6	2.1%	4.7%
30歳代	46	15.9%	14.0%
40歳代	99	34.1%	22.9%
50歳代	96	33.1%	34.8%
60歳代	37	12.8%	17.6%
70歳以上	5	1.7%	5.7%
無回答	1	0.3%	0.0%
合計	290	100.0%	100.0%

問2 職種

項目	回答数	構成比	H29調査
医師・歯科医師	77	26.6%	45.2%
保健師・助産師・看護師・准看護師	107	36.9%	32.2%
薬剤師	23	7.9%	3.6%
診療放射線技師	15	5.2%	1.8%
メディカルソーシャルワーカー	18	6.2%	6.4%
その他医療従事者	47	16.2%	10.8%
無回答	3	1.0%	0.0%
合計	290	100.0%	100.0%

問3 所属する病院

項目	回答数	構成比
がん診療連携拠点病院等	107	36.9%
県がん診療指定病院	78	26.9%
上記1, 2以外の病院	102	35.2%
無回答	3	1.0%
合計	290	100.0%

問4 勤務地の医療圏

項目	回答数	構成比	H29調査
鹿児島	105	36.2%	29.7%
南薩	35	12.1%	15.1%
川薩	26	9.0%	7.5%
出水	21	7.2%	6.5%
始良・伊佐	30	10.3%	13.6%
曾於	15	5.2%	6.5%
肝属	36	12.4%	13.6%
熊毛	7	2.4%	2.1%
奄美	14	4.8%	5.4%
無回答	1	0.3%	0.0%
合計	290	100.0%	100.0%

問5 患者やその家族に対して、がんと診断された時から緩和ケアについて説明していますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
説明している	143	49.3%
説明していない	81	27.9%
わからない	65	22.4%
無回答	1	0.3%
合計	290	100.0%

問6 緩和ケアが必要な方に対して、緩和ケアを行えていますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
行えている	196	67.6%
行えていない	38	13.1%
わからない	55	19.0%
無回答	1	0.3%
合計	290	100.0%

問7 がんの治療が始まるまでに、セカンドオピニオンを受けられることについて、担当医から説明をしていますか。

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
説明している	156	53.8%	51.3%
説明していない	39	13.4%	15.4%
わからない	92	31.7%	31.9%
無回答	3	1.0%	1.4%
合計	290	100.0%	100.0%

問8 がん治療を決めるまでの間に、患者さんに対し、治療に関する情報を十分提供できていると思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	161	55.5%
そう思わない	25	8.6%
どちらともいえない	102	35.2%
無回答	2	0.7%
合計	290	100.0%

問9 がん治療が開始される前に、40歳未満の患者やその家族に対して、妊孕性への影響に関して、担当医から説明をしていますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
説明している	97	33.4%
説明していない	36	12.4%
わからない	154	53.1%
無回答	3	1.0%
合計	290	100.0%

問10 患者やその家族に対して、治療スケジュールの見通しに関する情報を十分提供できていると思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	159	54.8%
そう思わない	17	5.9%
どちらともいえない	110	37.9%
無回答	4	1.4%
合計	290	100.0%

問11 患者やその家族に対して、治療による副作用の予測などに関する情報を十分提供できていると思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	201	69.3%
そう思わない	13	4.5%
どちらともいえない	69	23.8%
無回答	7	2.4%
合計	290	100.0%

問12 がん治療を進める上で、患者やその家族と十分な対話ができたとはいえますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	131	45.2%
そう思わない	23	7.9%
どちらともいえない	129	44.5%
無回答	7	2.4%
合計	290	100.0%

問13 患者に関して、治療に関係する医療スタッフ間で十分に情報が共有され、連携できていると思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	149	51.4%
そう思わない	33	11.4%
どちらともいえない	103	35.5%
無回答	5	1.7%
合計	290	100.0%

問14 患者が最初の治療を受けて退院するまでに、生活上の留意点について(食事や注意すべき症状など)十分な情報を提供できていると思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	154	53.1%
そう思わない	29	10.0%
どちらともいえない	101	34.8%
無回答	6	2.1%
合計	290	100.0%

問15 がん治療による外見の変化(脱毛や皮膚障害などを含む)に関する説明や情報を十分提供できていると思いますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
そう思う	159	54.8%
そう思わない	28	9.7%
どちらともいえない	97	33.4%
無回答	6	2.1%
合計	290	100.0%

問16 ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について、取り組んでいますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
取り組んでいる	148	51.0%
取り組んでいない	60	20.7%
わからない	78	26.9%
無回答	4	1.4%
合計	290	100.0%

問17 治療を始める前(治療が変更になる場合)に就労の継続について、患者やその家族に対して話をしていますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
話をしている	141	48.6%
話をしていない	37	12.8%
わからない	108	37.2%
無回答	4	1.4%
合計	290	100.0%

問18 患者やその家族に対し、がん相談支援センターについて情報提供を行っていますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
行っている	126	43.4%
行っていない	78	26.9%
わからない	82	28.3%
無回答	4	1.4%
合計	290	100.0%

問19 患者やその家族に対し、患者会やピアサポートについて情報提供を行っていますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
行っている	95	32.8%
行っていない	110	37.9%
わからない	81	27.9%
無回答	4	1.4%
合計	290	100.0%

問20 全国がん登録について、職員に十分周知されていると思いますか。

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
周知されていると思う	64	22.1%	27.6%
あまり周知されていない	223	76.9%	72.4%
無回答	3	1.0%	0.0%
合計	290	100.0%	100.0%

問21 県等で実施しているがん患者を対象とする助成事業について、対象者やその家族へ積極的に情報提供を行っていますか

項目	総数	
	回答数	構成比
行っている	42	14.5%
行っていない	94	32.4%
わからない	151	52.1%
無回答	3	1.0%
合計	290	100.0%

問22 対象者等へ情報提供した事業についてお答えください。(複数回答可)
(問21で「行っている」と回答した方のみ)

項目	総数	
	回答数	構成比
がん患者ウィッグ購入費助成事業	39	92.9%
造血細胞移植後ワクチン再接種費用助成事業	4	9.5%
若年末期がん患者に対する療養支援事業	24	57.1%
小児・AYA世代のがん患者等妊孕性温存療法研究促進事業	20	47.6%
合計	-	-

問23 学校教育等における「がん教育」に取り組んだことがありますか。

項目	総数	
	回答数	構成比
ある	31	10.7%
ない	208	71.7%
わからない	44	15.2%
無回答	7	2.4%
合計	290	100.0%

問24 がん教育を実施した学校等についてお答えください。(複数回答可)
(問23で「ある」と回答した方のみ)

項目	総数	
	回答数	構成比
小学校	12	38.7%
中学校	9	29.0%
高等学校	2	6.5%
特別支援学校	2	6.5%
大学(短期大学含む)	11	35.5%
その他	6	19.4%
合計	-	-

問25 問24で「その他」を選択された方は、具体的に入力してください。

回答	総数	
	回答数	構成比
看護学校	3	50.0%
専門学校	3	50.0%
合計	6	100.0%

問26 患者やその家族にとって、がんについてどのような情報が必要だと思えますか。(複数回答可)

項目	総数		H29調査
	回答数	構成比	
がん検診の内容について	154	53.1%	41.2%
がん治療の内容について	255	87.9%	74.2%
がん治療を専門的に受けられる医療機関について	213	73.4%	70.6%
在宅医療(通院治療を含む)について	220	75.9%	58.1%
がんと診断を受けた時からの緩和ケア(身体的・精神心理的・社会的苦痛や悩みなどに対するケア)について	234	80.7%	73.1%
相談窓口について	217	74.8%	48.0%
がん体験者の会や患者会について	155	53.4%	39.4%
治験情報について	107	36.9%	23.7%
セカンドオピニオンの受け方について	192	66.2%	57.7%
その他	4	1.4%	2.9%
合計	-	-	-

問27 問26で「その他」を選択された方は、具体的に入力してください。

経済的な公的援助の受け方、介護保険の申請方法など
 医療費について
 家族の不安へのケア、治療中の社会的サポート 等